

第04回

- 講演者: 平野 幹 氏 (愛媛大学)
 - 題目 □ Jackson q -Mahler measures
 - 日時 : 平成21年5月20日(水) 16:30~17:30

Eulerが1769年に示したサイン関数の対数積分の類似一般化について考察する。特に、そのJackson積分による q 類似は、多項式に対するMahler測度の q 類似を導く。本講演ではこのトピックについての黒川信重氏との共同研究の結果を紹介したい。



.lg-outer.lg-pull-caption-up.lg-thumb-open .lg-sub-html {bottom:80px;}

22 images

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/seminar/2009/004>

Last update: **2017/11/17 11:42**

